

岡山県生協連 第63回通常総会 開催報告

2022年度事業計画などの全議案を可決しました

日時 6月28日(火) 10時~11時30分
会場 オルガホール

新型コロナウイルス感染防止対策を行い、3年ぶりに実出席で開催しました。代議員総数47名中47名(実出席26名、書面出席21名)が出席、11会員生協中11会員が出席し、2021年度事業報告・決算、2022年度事業計画・予算などの3議案全てが賛成多数で可決されました。



開会にあたり、平田昌三会長理事は、西日本豪雨等の予期せぬ災害に備えたいこと、コロナ禍の事業活動に助けて助け合いの組織として生協の価値を実感したことについて述べました。また、ウクライナ侵攻や物価高による暮らしへの影響がある中で、平和とよりよい暮らしのために、学び合い、つながりを大切にする生協であり続けましょう、と呼びかけました。来賓として、岡山県県民生活部暮らし安全安心課 塩飽成史課長にお越しいただき、伊原木隆太知事の祝辞をご披露いただきました。

議案提案後の議案討論では、5名の代議員からコロナ禍の事業継続や活動を維持するための取り組み、SDGsにつながる環境やエシカル消費等の取り組みについて発言がありました。



- 岡山医療生協 田中裕子さん 「組合員と取り組んだ新型コロナウイルス感染症への対応」
- 岡山大学生協 津村和希さん 「ほのぼの岡大1年生！」
- 三井造船生協 重田圭介さん 「無人販売BOX(プチコープ)の取り組みについて」
- グリーンコープ生協おかやま 飯村美智子さん 「2027カーボンニュートラル実現に向けて」
- おかやまコープ 岡城祐子さん 「身近でできるSDGs エシカルキャンペーン」

<議案の採決結果>

第1号議案 2021年度事業報告書および決算関係書類承認の件	賛成多数で可決
第2号議案 2022年度事業計画および予算決定の件	賛成多数で可決
第3号議案 役員補充選任の件	賛成多数で可決

総会終了後、日本生協連中四国地連 傘木誠事務局長より、2030年ビジョンに関連して「2030年に向けた組合員参加のあり方に関する提言」「全国コープ福祉事業連帯機構の設立」について報告があり、会員生協の学びを提起しました。

